

2017年10月14日

四国アイランドリーグplus

事務局長 坂口裕昭

グランドチャンピオンシップ第3戦 試合結果

1L年間総合優勝の徳島インディゴソックスとBCL優勝の信濃グランセローズの対戦となった、日本独立リーグ・グランドチャンピオンシップ2017第3戦が、10月14日(土)徳島県のJAバンク徳島スタジアムで行われました。

徳島は2回の裏、小林のヒットなどでチャンスを作ると、今日スタメン起用された久保が養父監督の期待に応える2点タイムリー2ベースヒットを放ち先制します。5回の裏には、ジェフンの死球、小林の四球でランナーをため、生田のタイムリーヒットで1点を追加しました。投げては、先発の大蔵が圧巻のピッチングで信濃打線を押さえ込み、完封勝利をあげました。これで徳島は対戦成績を2勝1敗とし独立リーグ日本一に王手をかけました。

第4戦は10月15日(日)18:00からJAバンク徳島スタジアムで行われます。

10月14日(土) JAバンク徳島スタジアム 観客:689人 試合開始:18:00 試合時間3時間24分												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
信濃グランセローズ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
徳島インディゴソックス	0	2	0	0	1	0	0	0	x	3	5	0

勝:大蔵 負:高井

徳島インディゴソックス: <投>大蔵 <捕>生田
 信濃グランセローズ : <投>高井一浅見一仲野一先生一山崎 <捕>柴田

二塁打:久保(徳)

【徳島インディゴソックス・養父鐵監督のコメント】

今日の先発の大蔵は、グランドチャンピオンシップ初戦で5失点で負け投手になりましたが、この試合、大蔵なら絶対勝ると信じて第3戦を任せました。彼もその期待に見事こたえてくれて、2安打完封という最高の結果を残してくれました。全体的にみても各選手一人一人が自分ができることをしっかりやってくれた結果が勝利に繋がったと思います。おかげで、アイランドリーグの代表チームとして、恥ずかしくない戦いが出来たと思います。地元徳島のファンの方のご声援も後押ししてくれました。明日以降は、気をぬかず、チーム一丸となって日本一を目指し最後まで戦いたいと思います。ご声援宜しくお願い致します。

【徳島インディゴソックス・大蔵彰人投手のコメント】

グランドチャンピオンシップの第1戦で負けていたので、リベンジできてよかったです。前回負けている相手で、今日は負けが許されない試合で、もう一度チャンスをもたらしたので、その期待に応えられるように思い全力でのぞみました。信濃は良いバッターが多いので、逆方向に打ってくるイメージだったので、強気で内を攻めました。シーズン中でもないような良いピッチングが出来たと思います。前回ビジターで投げて、今日はホームで投げて、ファンの声援が大きいと実感しました。今日僕が勝てたのは、ファンの皆様の応援のおかげです。本当にありがとうございました。

四国アイランドリーグplus運営事務局株式会社IBLJ

<http://www.iblj.co.jp>

香川県高松市大工町7-21 HERMITビル4階

TEL087-802-1580 FAX087-802-1581 担当:市川